

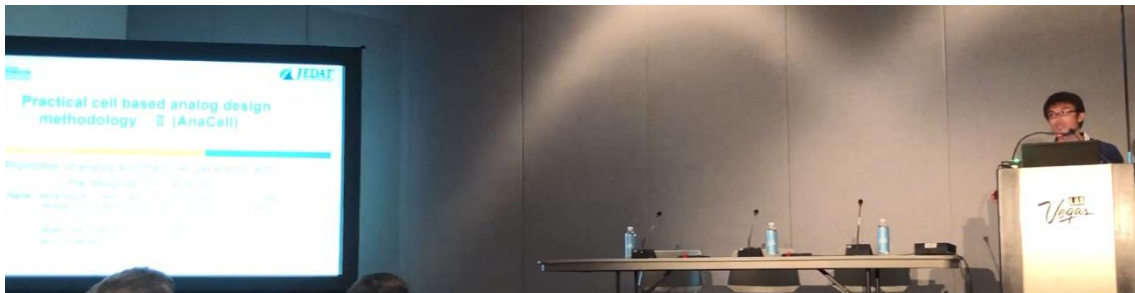
ジーダット社/群馬大学の共同論文

Designer/IP Track at 56th Design Automation Conference (DAC)

(2019年6月 米国ラスベガスにて開催) で採択・発表

轟祐吉氏の発表

(株式会社 ジーダット EDA 開発本部)



ジーダット社 JEDAT: Japan EDA Technologies

日本のアナログ EDA ベンダー

前社長 河内一往氏 群馬大学工学部(電子工学分野)を卒業(松岡昭男先生と同期)

<http://www.jedat.co.jp/>

<https://www.sangyo-times.jp/article.aspx?ID=2721>

DAC 1964年に創設された EDA(Electronic Design Automation)分野で世界最大の展示会・学会。多くの人が産業界及び学界から参加。

大きな展示会で産業界からの先端技術が紹介されるが、論文採択も厳しい。

<https://www.dac.com/>

<http://www.mpassociates.com/events/eventdetails.aspx?id=268-58>

今年は Cloud, AI, Security が話題だったとのこと

WEDNESDAY June 05, 1:30pm - 3:00pm | N262

TOPIC AREA: DESIGN, EDA

KEYWORD: BACK END DESIGN, LOW POWER, IMPLEMENTATION

EVENT TYPE: DESIGNER TRACK

SESSION 58

Every Joule Counts

Chair: Prashant Varshney - *Microsoft Corporation, Sunnyvale, CA*

Venture into this world where ardent fans of energy make every joule count in their hunt for savings – be it with a new way of power gating or substrate biasing, exploring the proper robustness of circuits and even designing automated cell design for analog cells. Rounding up the session is a deep look at what 3-Sigma really means!

58.5 Practical Cell Based Analog Design Methodology II (AnaCell)

Speaker: **Yukichi Todoroki** - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Authors: Akira Suzuki - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Yukichi Todoroki - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Tomoyuki Kato - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Masanori Kusano - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Nobuto Ono - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Kazuhiro Miura - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Kazuyuki Kawauchi - *Jedat, Inc., Tokyo, Japan*

Takashi Ida - *Gunma Univ., Japan*

Yudai Abe - *Gunma Univ., Japan*

Yukiko Shibasaki - *Gunma Univ., Japan*

Anna Kuwana - *Gunma Univ., Japan*

Haruo Kobayashi - *Gunma Univ., Japan*

<http://www.jedat.co.jp/eng/news/20190701.html>

<https://b2b-ch.infomart.co.jp/news/detail.page?IMNEWS1=1526682>

DAC2019 で、ジーダット社からの発表に群馬大学も連名にさせていただいたのは光栄である。

30 年前のアメリカでの思い出

1989 年当時、米国カリフォルニア州ロサンゼルス市に住んでいた。この年の 6 月に 26 回目の DAC が今年と同じようにラスベガスで開催され、情報収集のため参加した。ロサンゼルスから車で 8 時間くらいかけてラスベガスまで行くことにした。

周りに何も無い不毛な地を何百キロメートルか車で走った。

カリフォルニア州 (ギャンブル違法) からネバダ州 (ギャンブル合法) に道を隔てて入るとすぐにカジノ経営のホテルがあるのに驚いた。

DAC ではコンベンションセンターにて EDA 展示が延々と続き多くの参加者が行き交い、その脇のいくつもの部屋で論文発表が行われていた。その広大さと先端技術に目を見張った。知り合いの方が、会場近くホテルにシングルルームを予約し到着して部屋に入ると大きな部屋にベッドが二つあったので、フロントに「オレの予約したのはシングルだ」とクレームをつけたところ、「誰がシングルでないと言った。あれはシングルだ」と言われたので驚いたとの話を 今でも覚えている。

ラスベガス開催の DAC にはスケールの大きさ、先端技術、エンターテイメント、自由の雰囲気が出ていた。これがアメリカかと思った。



30 年後の現在、ジーダット社のおかげでラスベガスでの DAC に再びかかわることができたのは感慨深い。

写真 ジーダット社提供、 文責 群馬大学 小林春夫